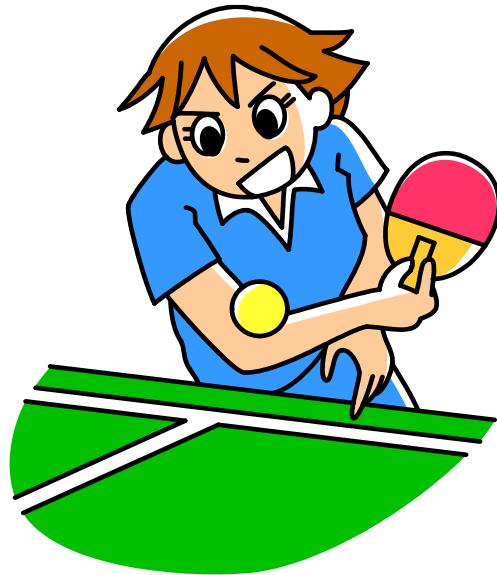


第69回 滋賀県高等学校定時制・通信制

春季総合体育大会

卓球



日時： 2026年6月13日（土）

場所： 滋賀県立大津清陵高等学校体育館

会場準備	8:30～
役員打ち合せ会	8:50～
開会式	9:00～
競技スタート	9:10～

1. 競技役員

部長	吉田 英二 (能登川・定) (←高体連より割り当て)
競技委員長	須戸 敬己 (能登川・定)
審判長	難波 淳 (清陵・昼) (←次期競技委員長)
進行係	難波 淳 (清陵・昼) 松本 貴子 (清陵・昼) 浅田 学 (清陵・昼) 小関 勝久 (清陵・通) 辻野 篤哉 (清陵・通) 疋田 貴彦 (綾羽・通) 須戸 敬己 (能登川・定) 木村 浩 (能登川・定) 廣瀬 俊昭 (能登川・定)
広報・連絡係	須戸 敬己 (能登川・定) (← 競技委員長)
会場主任	小関 勝久 (清陵・通) (← 会場校より)
救護係	植木 哲子 (清陵・通) (←高体連より割り当て)
司会	廣瀬 俊昭 (能登川・定) 須戸 敬己 (能登川・定)

2. 競技上の注意

- ① 本大会のルールは、現行日本卓球協会の規則に準ずる。
- ② 試合は男女団体戦、個人戦とも11点5ゲームマッチとする。
- ③ 男女団体戦は、1チーム3～6名による4シングルス1ダブルス（AB・PQ方式）の3点先取方式とする。
- ④ 男女団体戦において、どちらかのチームが初戦の場合は5番まで行うことができる。
- ⑤ コールされたら、選手は速やかに所定のコートにつくこと。遅い場合は棄権と見なす。
- ⑥ 審判は、原則的には対戦校同士の相互審判で行うが、無理な部分は顧問が審判にあたる。
- ⑦ 選手は背中に氏名、高校名が明記されたゼッケン（20 cm × 25 cm）をつけること、また服装・シューズについては競技にふさわしいものを着用すること。
- ⑧ 選手変更は、打ち合せ会までに申し出て、承認を受けること。
- ⑨ サーブトスは、16 cm 以上投げ上げること。
- ⑩ ラケットの裏表を明確に色分けすること。
- ⑪ 試合では、本部が用意したプラスチック球を使用する。

※ 本大会は全国高等学校定時制通信制卓球大会の選考会を兼ねる。

代表（男女団体各1校、個人男女各4名）は、本大会の成績等を考慮して顧問会議で決定するものとする。

3. 会場係より

- (1) 会場内での食事、喫煙、土足は厳禁とする。（ただし、水分補給は十分行うこと。）
- (2) 昼食時間は特に設けないので、各自が試合の進行に注意しながら済ませること。
- (3) トイレについては、体育館から直近の校舎トイレを使用するが、それ以外は校舎内立ち入り禁止とする。
- (4) 最後に全員で後片付けをするので、試合が終わっても最後まで残ること。

4. 開閉会式

- ・開会通告
- ・閉会通告
- ・競技場の注意
- ・表彰
- ・会場使用注意
- ・諸連絡

【男子団体】 該当チームなし

【女子団体】 大津清陵高校通信部

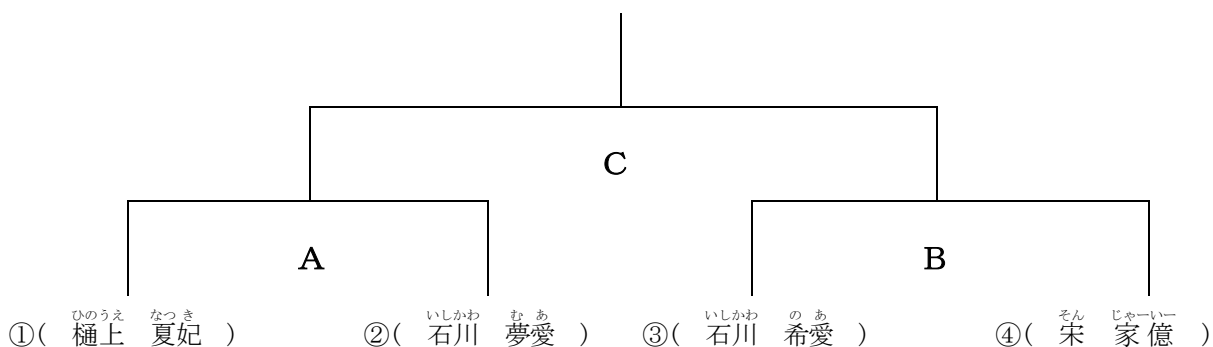
【男子個人】

	①	②	③	勝	負	順位
① 郷田 琉生						
② 野島 博文						
③ 池田 倅汰						

1位： 2位： 3位：

①vs②→②vs③→①vs③の順で試合を行う

【女子個人】



- ・ Cの勝者が1位、Cの敗者が2位
- ・ AとBの敗者どうしの試合における勝者が3位、敗者が4位

1位： 2位： 3位： 4位：

大津清陵高校 昼間部				
男子				
監督	難波 淳	学年	個人戦 No	
主将	のじま ひろふみ 野島 博文		②	

綾羽高校 定時制				
男子				
監督	疋田 貴彦	学年	個人戦 No	
主将	ごうだ るき 郷田 琉生	2	①	

綾羽高校 通信制				
男子				
監督	疋田 貴彦	学年	個人戦 No	
主将	いけだ こうた 池田 倅汰	2	③	

大津清陵高校 通信部				
女子				
監督	小関 勝久	学年	個人戦 No	
主将	いしかわ のあ 石川 希愛	1	①	
	いしかわ むあ 石川 夢愛	1	②	
	ひのうえ なつき 樋上 夏妃	1	③	

大津清陵高校 昼間制				
女子				
監督	難波 淳	学年	個人戦 No	
主将	そん じゅーい 宋 家億		④	